

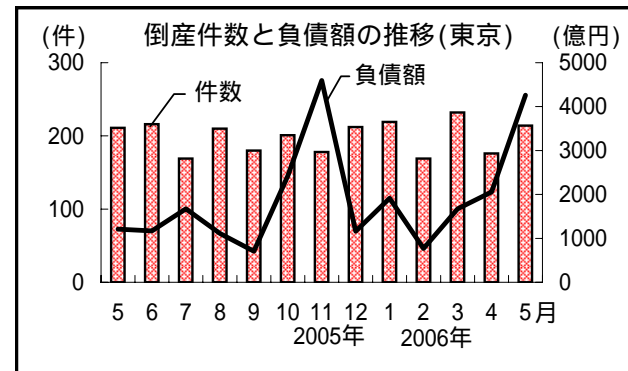
東京の企業倒産状況

2006年5月

今月のトピックス: 倒産件数は前年同月比1.4%増加、負債総額は前年同月比252.2%増加

東京都			
件数	214	負債額10億円以上の倒産件数	9
前年同月比	1.4%	前年同月比	50.0%
対全国比	19.8%	資本金1億円超の倒産件数	9
負債額	426,162 百万円	大企業の倒産件数	0
前年同月比	252.2%	倒産企業総従業員数	1,514人
対全国比	59.8%	前年同月比	28.7%
		対全国比	20.7%

全国	
件数	1,083 件
前年同月比	1.0%
負債額	712,308 百万円
前年同月比	17.7%



業種別件数	業種別		原因別件数	原因別	
	件数	前年同月比		件数	前年同月比
建設業	44	51.7%	販売不振	165	
製造業	44	12.8%	既往のしわ寄せ(赤字累積)	23	
情報通信業	9	35.7%	売掛金等回収難	0	
運輸業	4	20.0%	(不況型計)	188	
卸売業	46	4.5%	構成比	87.9%	
小売業	23	35.3%	放漫経営	10	
不動産業	13	116.7%	構成比	4.7%	
飲食店・宿泊業	3	70.0%	過小資本	1	
医療福祉・教育学習	0	100.0%	他社倒産の余波	10	
サービス業	26	38.1%	構成比	4.7%	
その他	2	0.0%	信用性低下	2	
			在庫状態悪化	0	
			設備投資過大	1	
			その他	2	
			会社更生法	0	
			法的民事再生法	8	
			法的商法整理	0	
			破産	137	
			特別清算	18	
			計	163	
			銀行取引停止処分	51	
			その他(内整理)	0	

- 倒産件数は、214件(前年同月比1.4%増)となり、前年同月比で4か月ぶりの増加となった。
- 負債総額は、4,261億6,200万円(前年同月比252.2%増)となり、前年同月比で2か月連続の増加となった。負債額10億円以上の倒産は9件となり、このうち負債額100億円以上の倒産は3件であった。
- 業種別件数では、卸売業(46件)、次いで建設業、製造業(各44件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は188件となり、倒産件数における構成比は87.9%となった。
- 形態別では、破産(137件)、次いで銀行取引停止処分(51件)、特別清算(18件)の順となった。
- 地域別でみると、件数では、新宿区(23件)、次いで港区(19件)、中央区(17件)の順となった。負債額では、江東区(3,809億円)、次いで港区(138億円)、中央区(49億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は1,514人となり、前年同月の2,123人と比べ28.7%減少した。

注)負債総額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

